

## 1. 「ともに日弁連を変えよう！市民のための司法をつくる会」とは

「ともに日弁連を変えよう！市民のための司法をつくる会」（略称「変えよう！会」）とは、①司法試験合格者年間1000人以下、②法科大学院修了の司法試験資格要件からの除外、③給費制完全復活と「谷間世代」への国の是正措置、④法テラス報酬・実費引上と返還免除拡大、⑤日弁連会費の適正化・透明化、⑥日弁連重要政策の民主的決定といったスローガンを掲げ、日本弁護士連合会の政策やあり方を変えていこうと考える弁護士で構成する任意団体です。全国各地の弁護士有志がいま「変えよう！会」を正式に立ち上げるための準備を進めています。政策の充実のための検討を進めるなどしつつ、全国での広報活動にも努めており、その一環として各地の日弁連大会や人権擁護大会でチラシの配布を行ってきました。さらに日弁連の会員各位にあてて、このたびニュースも発行させていただくこととなりました。

## 2. 弁護士職務基本規程の改正について

このニュースの第1号でまずお伝えしたいのは、いま日弁連執行部が進めている、弁護士職務基本規程「改正」の危険性です。

### (1) 守秘義務について

依頼者に対する守秘義務の根拠は、「弁護士は、依頼者から自己に不利益な秘密も含めて様々な秘密を打ち明けてもらうことにより、依頼者にとって最も適切な法律事務を行うことができるものであるから、弁護士が職務上知りえた秘密を他に漏らしてはならないことは、弁護士の義務として最も基本的かつ重要なものである。」とされています（解説 職務基本規程）。ところが、今回の「改正」案は、秘密の対象を相手方を含む第三者の秘密にまで拡大しようとしています。その場合、具体的にはたとえば以下のような懸念があります。公害事件、薬害事件、消費者事件、労働事件など多くの事件において、他の事案での訴訟や交渉等で明らかになった知識や情報を共有することで、解決に繋がったり、法改正の原動力にしたりしてきた歴史があります。刑事事件でも、たとえば冤罪事件では、なぜ冤罪なのかを明らかにし、世論に訴えることも、無罪判決や再審決定を獲得する上で大きな意味を持っています。こうした事件において、他事件での情報・知識を活用したり、知見の共有や世論への働きかけのため、記者会見を開いたり、シンポや経験交流集会を開いたり、「〇〇被害ホットライン」活動をしたりした場合、守秘義務違反であるとして、とくに反対当事者から懲戒請求を受けるおそれがあるのではないのでしょうか。

### (2) 法令違反行為避止の説得義務について

今回の「改正」案は、弁護士一般の義務として、「弁護士は、受任した事件に関し、依頼者が法令に違反する行為を行い、又は行おうとしていることを知ったときは、当該依頼者に当該行為が法令に違反することを説明し、これを避止するように説得を試みなければならない。」との規程を新設しようとしています。しかし、以下のような場合、いずれも止めるように依頼者を説得しなければならないのでしょうか。また、弁護士はどのようにすれば、この説得義務を果たしたといえるのでしょうか。説得義務を果たしたとどうやって証明するのでしょうか。たとえば、DV被害者の配偶者との別居、未成年子を連れての配偶者との別居、家賃滞納者の借家居住の継続、公園で暮らすホームレスの支援、座り込み闘争者の支援、劣悪労働環境から逃げてきた外国人技能実習生の支援、などの場合です。そもそも弁護士は治安維持のための監視者ではありません。形式的には法令に違反する可能性がある場合でも、依頼者の正当な利益や重大な人権（究極的には生命・身体）を擁護する必要があるはずで、また、「法令」は数多く存在し、解釈も分かれることもあれば、憲法違反を主張することもあります。依頼者に寄り添う弁護士の活動に萎縮効果をもたらしてしまうのではないのでしょうか。

## 3. 法科大学院在学中に司法試験受験を認める制度変更について

政府がこのような制度変更を検討しているところ、日弁連執行部は、在学中受験があくまでも例外であると確認することなどを条件として、これに賛成しています。しかし、「プロセスとしての法曹教育」をかかけてきた法科大学院制度の自己否定ではないのでしょうか。この点、長野県、千葉県、静岡県単位会が反対する会長声明を発していますので、各会のHPからご参照ください。

※ニュース発行のためカンパをお願いします！ お振込先 千葉銀行松戸支店 普通預金 4325905

口座名義 「ともに日弁連を変えよう！市民のための司法をつくる会 準備会 代表 及川智志」

※「変えよう！会」のメーリングリストにご加入いただける方は、ご貴名・所属単位会・登録期をご明記の上、件名「変えよう！会ML」で「tsai676@nifty.com」にメールをいただければ幸いです。